

文化村
クリエイション

VOL. SAGAMI YUJIRO 相模友士郎

相模友士郎
(さがみ ゆうじろう)
一九八一年福井生まれ。
丹に住む七十歳以上の
市民との共同制作舞台
『DRAMATOLOGY
／ドラマトロジー』を
発表し、翌年フェスティ
バル／トーキョー10に
正式招請される。
二〇一二年にダンス作
品『天使論』をTPAM
in YOKOHAMA2012
にて発表。『天使論』
は各地で再演され、
TPAM in YOKOHAMA
2015 ムドゥイのタハ
カー(Konkarn Rung-
sawang from Picket
Kunchun Dance Com-
pany)との国際コラボ
レーションとして
再演。二〇一八年には
GRANER(スペイン・
バルセロナ)による
スト・イン・レバテインス
プログラムで滞在。
近年の作品は『LOVE
SONGS』(二〇一九年
京都市東部文化会館、
『エイリアンズ』(二〇
一九年 京都芸術セン
ター)ほか。

「文化村クリエイション」は、先進的な取り組みを行うと共に、その創作の様子を公開していく試みです。
アーティストを招聘し、リサーチ、制作、作品発表を行なうと共に、その創作の様子を公開していく試みです。
「文化村クリエイション」は、先進的な取り組みを行なうと共に、その創作の様子を公開していく試みです。
アーティストを招聘し、リサーチ、制作、作品発表を行なうと共に、その創作の様子を公開していく試みです。
■開演時間■
**2022
12/FRI
23 17:30-**
**12/SAT
24 14:30-
17:30-**
**12/SUN
25 11:00-
14:30-**
第2回目に招聘するのは、演出家の相模友士郎さんです。
相模さんは、劇場で観客が見る行為そのものを問いかける作品や、人と人、または人と人以外の存在がただそこに「在る」状態を見つめるような作品をつくってきました。近年の作品『LOVE SONGS』は、出演者が不在で舞台上に置かれた植物を観るもので、人以外のものの時間や性質に肉薄することでマクロなスケールへの接続を試みました。それは、私たちは等しくただ人であることと、それぞれに特異で個別な存在であることを同時に確認することでもあります。



『LOVE SONGS』
(2019年1月、京都市東部文化会館、CIRCULATION KYOTO) photo by Takuya Matsumi

ブラックホールズ



ホールにて、公演形式の
作品発表を行います。
※チケット事前予約は各公演の前日まで

演出・構成
相模
友士郎

ライティングデザイン
高原文江

サウンドデザイン
荒木優光

舞台監督
北方こだち

制作
遠山きなり

なら歴史芸術文化村

文化庁

●日程 2022年12月22日(全)～25日(口)を予定して
●場所 なら歴史芸術文化村 芸術文化体験棟ホール

最新情報はウェブサイトを更新していくのでご確認ください。
[文化村クリエイションWEBサイト](#)

11月23日(水)申込受付開始 文化村クリエイションWEBサイトより

■定員■ 各回10名
■対象■ 中学生以上推奨。未就学児参加不可。
■料金■ 2,000円

*体験型の作品となります。小学生のお子さまご参加希望の方は、下記までお問い合わせください。
Mail:bunkamura@office.pref.nara.lg.jp TEL:0743-86-4420



〒632-0032 奈良県天理市杣之内町437-3

JR・近鉄天理駅より直行デマンドシャトル運行(有料)

開館時間 9:00-17:00 ※棟により異なります

月曜休館 ※施設詳細はWEBサイトをご確認ください。

なら歴史芸術文化村 WEBサイト <https://www3.pref.nara.jp/bunkamura/>

